



# 令和5年度6月補正予算の概要

福岡県



# 令和5年度6月補正予算のポイント

## 予算編成の考え方

県民の生活・健康を支える医療・福祉施設、子どもの学びや成長を支える教育施設等に対する電力・ガス・食料品等価格高騰対策に取り組むほか、価格高騰の影響を特に受ける低所得のひとり親世帯への支援、鶏卵価格の上昇の原因ともなっている高病原性鳥インフルエンザへの対策に取り組む。

## 補正予算の規模

(単位：百万円)

区分	当初予算 A	6月補正予算			6月補正後 予算 E=A+D
		補正予算 第1号 B	補正予算 第2号 C	合計 D=B+C	
一般会計	2,197,509	663	16,207	16,870	2,214,379
特別会計	982,964	0	0	0	982,964
計	3,180,473	663	16,207	16,870	3,197,343

## 主な内容

(単位：百万円)

項目	予算額	財源内訳			
		特定財源			一般財源
		国庫	県債	その他	
[補正予算第1号] 低所得のひとり親世帯への支援	663	663	0	0	0
[補正予算第2号]	16,207	11	0	0	16,196
○ 電力・ガス・食料品等の上昇分への支援	15,992				15,992
○ 高病原性鳥インフルエンザ対策	215	11			204
合計	16,870	674	0	0	16,196

・新型コロナウイルス感染症対応  
 地方創生臨時交付金 160億円  
 ・繰越金 2億円

【9月議会で提案を検討中のもの】 ①地域公共交通の燃料費上昇分への支援 ②化学肥料価格の上昇分への支援



## 低所得のひとり親世帯への支援

○ 低所得のひとり親世帯に特別給付金を支給 6億6,337万5千円

[給付額] 児童1人当たり5万円

[対象児童数] 約1万3千人（町村部のひとり親世帯分）



## 電力・ガス・食料品等の上昇分への支援

### 医療・福祉・教育施設等への支援

**拡充**

○ 県民の生活・健康を支える医療・福祉・教育施設等に対し、電気代等の上昇分を支援

62億2,161万1千円

・ 医療施設等 34億1,984万9千円

[対象施設] 病院・診療所（歯科含む）、施術所、薬局、助産所

[対象経費] 電気代（高圧・特別高圧）、都市ガス代、食材費の上昇分

[対象期間] 令和5年4月～9月

[補助額※]	病院、有床診療所	28,200円～ 61,800円/床
	無床診療所	15,100円～142,800円/施設
	施術所、薬局、助産所	7,400円～ 88,700円/施設

※ 対象経費の有無に応じて異なる

・ **社会福祉施設 23億3,925万8千円**

[対象施設] 介護施設、障がい福祉施設、児童養護施設、保護施設等

[対象経費] 電気代（高圧）、都市ガス代、食材費、燃料費の上昇分

[対象期間] 令和5年4月～9月

[補助額※] 入所施設 8,400円～27,300円/人      通所系 2,200円～12,800円/人  
             訪問系 27,800円～58,400円/施設

※ 対象経費の有無に応じて異なる

・ **保育施設 1億4,108万円**

[対象施設] 私立保育所等、届出保育施設

[対象経費] 電気代（高圧）、都市ガス代、燃料費の上昇分

[対象期間] 令和5年4月～9月

[補助額※] 400円～3,800円/人（私立保育所等は市町村補助額の1/2）

※ 対象経費の有無に応じて異なる



・ **私立幼稚園、私立学校 3億1,521万9千円**

[対象施設] 幼稚園、小中学校、高等学校、専修学校（高等課程・専門課程）

[対象経費] 電気代（高圧）、都市ガス代、燃料費の上昇分

[対象期間] 令和5年4月～9月

[補助額※] 幼稚園 100円～1,700円/人  
             小学校 200円～2,700円/人  
             中学校 200円～2,300円/人  
             高等学校（全日制） 200円～2,500円/人  
             高等学校（通信制） 40円～440円/人  
             専修学校 200円～2,800円/人



＜通園バス＞

※ 対象経費の有無に応じて異なる

## ・ こども食堂 620万5千円

[対象経費] 電気代（高圧）、都市ガス代、食材費、燃料費の上昇分

[対象期間] 令和5年4月～9月

[補助額※] 1,530円～1,600円/回（実施回数に応じて交付）

※ 対象経費の有無に応じて異なる



<こども食堂>

## 生活者・事業者への支援

**新規**

### ○ 特別高圧で受電する中小企業等に対し、電気代の上昇分を支援 46億6,721万8千円

[対象者] 特別高圧契約で受電する中小企業等

（工業団地や大型商業施設等を経由して受電する場合を含む）

[対象期間] 令和5年4月～9月

[補助額] 3.5円/kwh（9月分は1.8円/kwh）※

※ 国による電気代（高圧）の割引額と同額

**新規**

### ○ LPガスの使用世帯・事業所に対し、LPガス代の上昇分を支援 30億5,631万8千円

[対象者] LPガスの使用世帯・事業所

[対象期間] 令和5年4月～9月

[補助額] 2,000円/世帯・事業所※

※ LPガス小売業者に補助し、世帯等の使用料金から減額



## 畜産・酪農家の経営継続支援

### ○ 飼料購入経費を支援 18億6,237万3千円

- ・ 飼料価格高騰の影響を受ける畜産農家を支援するため、飼料代の上昇分を助成

[対象者] 畜産農家

[対象経費] 飼料代（配合飼料※、乾牧草）

[対象期間] 令和5年4月～令和6年3月（期間内に購入した分）

[補助額] 飼料代の上昇分（基準価格との差額）の1/2

[基準価格] 配合飼料 73,250円/t、乾牧草 49,776円/t

※ 配合飼料価格から国の配合飼料価格安定制度による補てん金を除いた額



**新規**

### ○ 肉用子牛の出荷価格下落に対する支援 1億8,416万3千円

- ・ 肉用子牛の出荷価格下落による影響を受け、収入が減少している酪農家を支援するため、出荷価格下落分を助成

[対象者] 酪農家

[対象期間] 令和5年4月～令和6年3月（期間内に出荷した分）

[補助額] 出荷価格の下落分（基準価格との差額）の1/2

[基準価格] 乳用種 115,000円/頭、交雑種 187,000円/頭





# 高病原性鳥インフルエンザ対策

## 拡充

### ○ 防疫体制を強化 2億1,482万6千円

- ・ 養鶏農家が実施する鶏舎の防疫措置に対する助成

[対象経費] ①防鳥用金属ネットの設置費、鶏舎改修費

②鶏舎への人の出入りを減少させるための自動給餌機の設置費

[補助率] ①3/4、②1/2

- ・ **【新】** 市町村が実施する鶏舎周辺ため池の防疫措置に対する助成

[対象経費] ・ 野鳥飛来防止のためのテグスの設置費

・ 野鳥追い払いのための大型カイトの設置費、ドローンの整備費

[補助率] 10/10



<防鳥用ネット>



<大型カイト>



<ドローン>

(参考)

## ○ 電気代等高騰対策における施設別補助単価一覧

施設区分		補助単位	電気代 (特別高圧)	電気代 (高圧)	都市ガス代	食材費	燃料費
医療施設等	病院・有床診療所	床	50,700円	20,200円	3,100円	8,000円	-
	無床診療所	施設	127,700円	59,100円	15,100円	-	-
	施術所、薬局、 助産所	施設	81,300円	49,400円	7,400円	-	-
社会福祉施設	入所施設	人	-	8,400円	1,400円	17,500円	-
	通所系	人	-	4,200円	600円	5,800円	2,200円
	授産施設	人	-	2,600円	-	-	-
	訪問系	施設	-	26,600円	4,000円	-	27,800円
保育施設	私立保育所等、 届出保育施設	人	-	2,900円	500円	-	400円
私立幼稚園 私立学校	幼稚園	人	-	1,200円	100円	-	400円
	小学校	人	-	2,100円	200円	-	400円
	中学校	人	-	1,700円	200円	-	400円
	高等学校 (全日制)	人	-	1,900円	200円	-	400円
	高等学校 (通信制)	人	-	400円	40円	-	-
	専修学校	人	-	2,600円	200円	-	-
こども食堂		実施回	-	60円	10円	1,220円	310円